

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 6 月 4 日

水戸地方裁判所民事部

裁判所書記官 片 見 光 雄

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 7 月 4 日 午前 8 時 30 分から 令和 7 年 7 月 11 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 7 年 7 月 18 日 午前 10 時 00 分 場 所 水戸地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7 年 8 月 8 日 午前 10 時 00 分 場 所 水戸地方裁判所民事部
特別売却 実施期間	令和 7 年 7 月 22 日 午前 9 時 00 分から 令和 7 年 7 月 23 日 午後 5 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、株式会社商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 6 月 4 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	13, 580, 000 10, 864, 000	一括	2, 716, 000	126, 134	0
1	2, 460, 000				
2	11, 120, 000				
			</		



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 笠間市旭町字旭台 |
| | 地 番 | 329番13 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 329.56平方メートル |
| 2 | 所 在 | 笠間市旭町字旭台329番地13 |
| | 家屋 番号 | 329番13 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 87.00平方メートル
2階 57.00平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 6 年 12 月 16 日

水戸地方裁判所民事部

裁判所書記官 片 見 光 雄

1 不動産の表示

【物件番号 1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号 1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号 2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 笠間市旭町字旭台 |
| | 地 番 | 329番13 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 329.56平方メートル |
| 2 | 所 在 | 笠間市旭町字旭台329番地13 |
| | 家屋 番号 | 329番13 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 87.00平方メートル
2階 57.00平方メートル |



令和 6年(ケ)第 142号

令和 6年 9月30日受理

令和 6年11月13日提出

現況調査報告書

水戸地方裁判所

執行官 藤 沢 靖 博

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 笠間市旭町字旭台 |
| | 地 番 | 329番13 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 329.56平方メートル |
| 2 | 所 在 | 笠間市旭町字旭台329番地13 |
| | 家屋 番号 | 329番13 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 87.00平方メートル
2階 57.00平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり				
住居表示	(未実施)				
土地	物件1				
現況地目	☒ 宅地(物件 1) ☐ 公衆用道路(物件) ☐ 雑種地(物件)				
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり				
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり				
下記以外の建物(目的外建物)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)				
その他の事項					
建物	物件2				
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる(☐ 主たる建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 構造: ☐ 床面積:				
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding-left: 5px;"> 種類: 構造: 床面積: </td> </tr> </table>			{	種類: 構造: 床面積:
{	種類: 構造: 床面積:				
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を 居宅 として使用している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり				
上記以外の敷地(目的外土地)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)				
その他の事項	1 ペット(兎)の室内飼いがある。(3枚目「関係人の陳述等」参照。)				
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding-left: 5px;"> 地方裁判所 支部 年()第 号 保管開始日 年 月 日 </td> </tr> </table>			{	地方裁判所 支部 年()第 号 保管開始日 年 月 日
{	地方裁判所 支部 年()第 号 保管開始日 年 月 日				
土地建物の位置関係	☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり				

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

(2枚目)

関係人の陳述等	
陳 述 者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (所有者)	1 私が世帯主で、家族と暮らしています。全部・一部を貸していることはありません。 2 本物件に関し、境界線の紛争はありません。土壌汚染・埋設物の異常は記憶にありません。事件・事故の発生はありません。 3 太陽光発電機は設置されていませんが、オール電化です。 4 第三者の所有物は本物件には設置されていません。 5 ここ5～6年、ペットの兎を室内飼いしています。 6 生活の上で、気になる建物の損傷はありません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(3枚目)

執行官の意見

- 1 本件各物件の状況は、土地建物位置関係図、建物間取図及び添付した写真のとおりである。なお本図はいずれも測量を経ておらず、概測による概況（概略）を示すにとどまるため、実際の土地・建物や間取りと異なる場合がある。
- 2 本建物の占有状況は、上記現場の状況及び関係人の陳述を総合して判断した。
- 3 本件の買受人（入札人）における留意点（リスク）は、以下のとおりである。
 - (1) 通常の現況調査では土地のボーリング調査や地盤・地質調査を実施しないため、本件土地においても同調査は行っていない。よって土壌汚染や埋設物、地盤の異常の有無について本調査では保証できない。
 - (2) 本件建物内の調査は、短時間で概況（概略）を目視をして実施しているものであり天井・内壁・床などは、家財類で遮蔽されていない表面に限られる。よって建物の隠れた損傷・不具合等の有無については、上記（1）と同様に本調査では保証できない。設備の可動の可否についても同様である。
 - (3) ペットの室内飼いがある。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(調査経過用)

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和6年10月 1日	当庁執行官室	■市町村の固定資産税担当課に公用申請(調査嘱託)を実施する。(郵送、投函)
令和6年10月 4日	当庁執行官室	■A宛に執行官への連絡依頼、現況調査の日程と概要等を記載した通知書を送付する。(郵送、投函)
令和6年10月17日 13:30-14:10	物件所在地	■立入調査 ■占有調査 ■写真撮影 ■評価人と同行する。 ■評価人により各種図面が作成される。 ■本建物内で所有者の親族と行き会う。
令和6年10月24日 14:50-15:00	当庁執行官室	■Aから執行官に入電がある。
年 月 日 : - :		
年 月 日 : - :		
(特記事項) ■ 令和 6年10月17日 目的物件は不在かつ施錠されている可能性も想定されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ■ 令和 6年10月17日 執行官は建物外から訪問の趣旨、在宅者がいる場合は室内からの解錠の依頼を複数回呼びかけたが応答はなかった。目的物件は不在で施錠されているものと思われたので、解錠技術者により、立会人Bを立ち会わせて解錠したところ、建物内でAの親族と行き会った。 ☐ 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

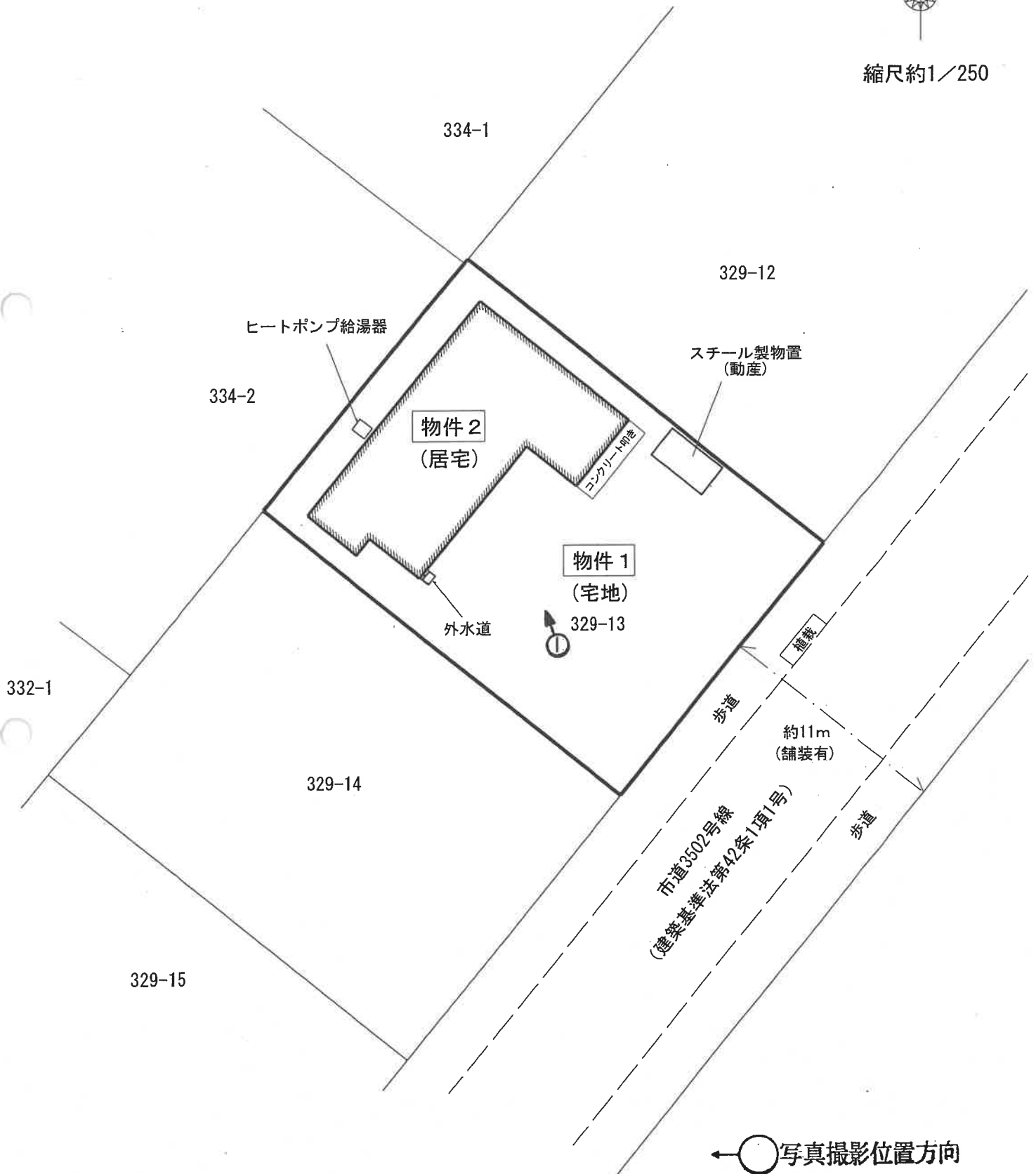
(5枚目)

土地建物位置関係図

令和6年(ケ)第142号



縮尺約1/250

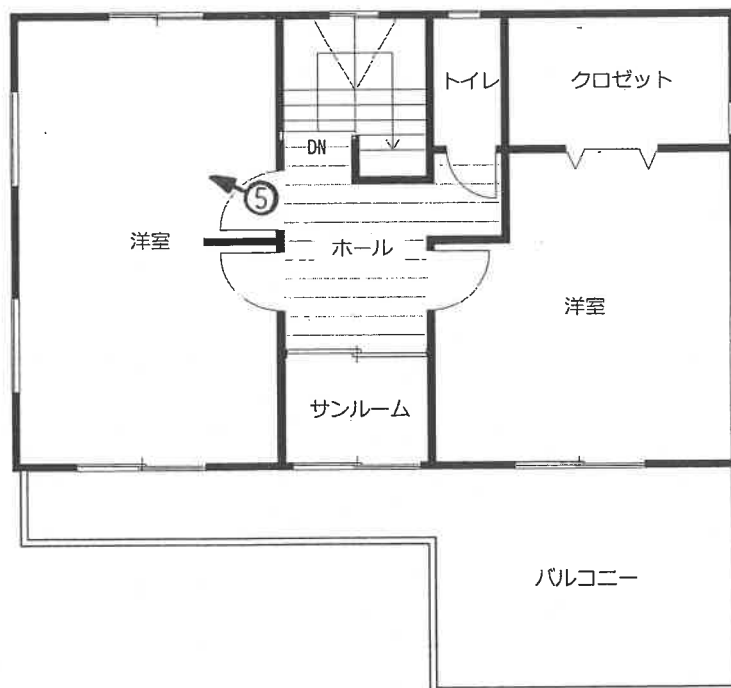
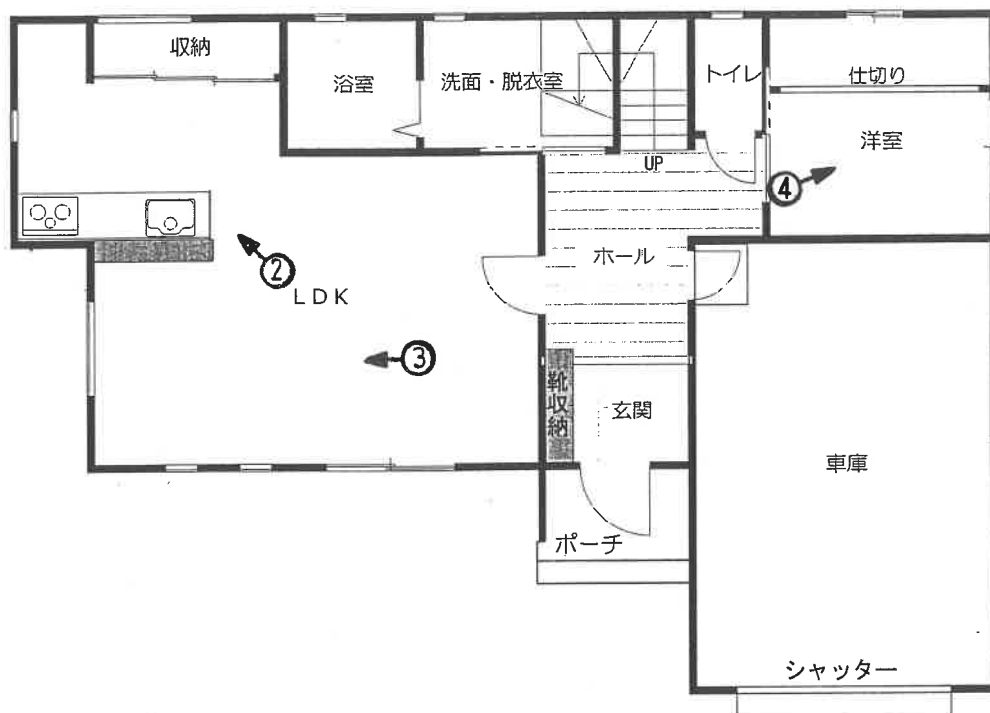


※この図面は現地概測等により作成したものであり、実測図ではありません。

建物間取図（略図）

物件 2 : 居宅

令和 6 年（ケ）第 1 4 2 号



←○写真撮影位置方向

※図面と現況が異なる場合は現況が優先となります。



一部においてマスキングをしています。

No. 1



(8 枚目)

No. 2



円内はペット(兎)のケージ

No. 3



No. 4

(9 枚目)



No. 5

(10 枚目)

令和 6年（ケ）第 142号
令和 6年 9月30日 受 命
令和 6年10月17日 現地調査
令和 6年11月15日 評 価
令和 6年11月18日 提 出

水戸地方裁判所 民事部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
齋藤 清人



第1 評価額

一 括 価 格	
金 13,580,000円	
内 訳 価 格	
物件1（土地）	金 2,460,000円
物件2（建物）	金 11,120,000円

- ① 一括価格は、物件1・2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の内訳価格は物件2建物のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。

- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登 記	現 況
1	所在地番 地目積	3頁物件目録記載のとおり	左記に同じ
2	所家屋番 種号 構類 床面積	3頁物件目録記載のとおり	左記に同じ

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 笠間市旭町字旭台 |
| | 地 番 | 329番13 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 329.56平方メートル |
| 2 | 所 在 | 笠間市旭町字旭台329番地13 |
| | 家屋 番号 | 329番13 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 87.00平方メートル
2階 57.00平方メートル |

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	J R 常磐線「友部」駅の南方約3.2km(道路距離、以下同じ) 最寄バス停「友部自動車学校」の南西方約120m (別添「物件位置図」参照)	
付 近 の 状 況	付近は、幹線道路背後の戸建住宅が建ち並ぶ空地も多い住宅地域である。鉄道駅に若干距離はあるが、各種商業施設、小中学校等に近接しており、生活利便性は比較的良好なエリアと思料される。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 埋 蔵 文 化 財 包 蔵 地 指 定	都市計画区域内・非線引地域 用途地域の指定なし 60% 200% 指定なし なし
画 地 条 件	間口：約15.3m(南東側) 奥行：約21.5m 形状：長方形地 地積：329.56㎡(登記) (現地で概測したところ、概測数量と登記数量は概ね一致しているものと判断した。) 接面状況：南東側道路に接面する中間画地 地勢：概ね平坦地 高低差：南東側道路及び北東側・南西側隣接地と概ね等高 北西側隣接地より約0.6m高い	
接面道路の状況	南東側：市道(3502号線)、幅員約11m、歩道有、舗装有 ※建築基準法第42条1項1号	
土地の利用状況等	土地所有者が物件1土地上に物件2建物を所有し、占有している。また、敷地の南東側は砂利敷きの駐車スペースがある。 ※敷地範囲 物件2建物 物件1土地の全部329.56㎡ ＜法定地上権成立＞	

供給処理施設	【上水道】あり 【ガス】なし 【下水道】あり (注) 供給処理施設における「あり」とは、敷地内までの引き込みがあることをいう。「前面道路に本管あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管（以下、施設管という）がとおっており、通常のコストで敷地内への引き込みができる状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは前面道路に施設管は施設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。
土 壌 汚 染 の 可 能 性 の 調 査	公開資料に基づく調査並びに土地使用の履歴等から推定して、土壌汚染対策法に定められた特定汚染物質の影響リスクは低いものと判断される（土壌汚染に関連した市場性修正は行わない）。但し、評価人としての調査には限界があるため、詳細については別途専門調査機関による調査を要する。
特 記 事 項	(1) 地中埋設物の存在について 現状を目視した結果、地中埋設物の存在を窺わせる状況は見受けられなかった。但し、掘削してみないことには詳細は不明である。 (2) 本土地上の動産等について 物件1 土地には、スチール製物置(動産)が1 個存する。

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載) 経過年数 経済的残存耐用年数	平成26年 1月15日新築 約11年 13年
仕 様	構 造 木造 屋 根 スレートぶき 外 壁 サイディング 内 壁 ビニールクロス貼 等 天 井 ビニールクロス貼 等 床 フローリング、土間等 設 備 電気・給排水衛生設備 ※競売手続きにおいては、建物に附属する各種付帯設備の動作確認ができないため、正常に作動するか否かは不明。 その他 オール電化仕様である。	
床面積（現況）	1階 87.00㎡ 2階 57.00㎡ 延) 144.00㎡ 増築等はなく、登記と現況数量は同じである。	
現 況 用 途 等	階 層 2階建 現況用途 居宅 間 取 り 別添「建物間取図(略図)」のとおり	
品 等	使用資材 普通 施 工 普通	
保守管理の状態	保守管理状態は「普通」と判断される。	
建物の利用状況	建物所有者が本建物を居宅として使用し占有している。	

特 記 事 項	(1) 建築確認・検査済証について (県庁県央建築指導室調べ) ・ 建築確認(平成25年5月22日付・第25CA51-0117H号) →主要用途：一戸建ての住宅、工事種別：新築 ・ 検査済証(平成25年12月11日付・第25CE51-0475H号) (2) 本建物の損傷等の状況について 本建物の内外部を確認した結果、特に目立った損傷等は確認できなかったが、室内飼いのウサギが1匹いることが確認された。 また、シロアリ被害や雨漏りのほか建物の傾き等の詳細については専門調査機関による調査を経ないと確定できない。 (3) アスベスト関連事項について 本建物は平成26年築の木造住宅で飛散性アスベスト含有材料の使用可能性が低いため、市場性修正は行わないものと判断した。
---------	--

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

更地価格を算出し、これに建付減価を行って建付地価格を求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ
1	21,500	1.00	329.56	0.90	6,380,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価調査 笠間(県)-6

基準価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $21,800\text{円}/\text{㎡} \times 100.0/100 \times 100/97 \times 100/104.6 = 21,500\text{円}/\text{㎡}$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：方位(北西<南東▲3)

◇地域格差：街路条件(道路の系統連続性▲3.0) 交通・接近条件(駅接近性▲2.0)
 環境条件(居住環境+10.0)

イ 個別格差：標準的±0

ウ 地積：登記記載の地積。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 物件2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に
 比準して求め、これに耐用年数に基づく方法並びに観察減価法を併用して求めた
 現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ=エ
2	200,000	144.00	0.452	13,020,000

ア 再調達原価：対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原
 価を採用した。

イ 現況延床面積：登記数量による。

ウ 現 価 率

経過年数約11年、経済的全耐用年数24.0年、経済的残存耐用年数13年、
 観察減価及び中古建物の市場性減価20%、残価率5%、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併
 用し、現価率を査定した。

・ 現価率 = {残価率5% + (1-5%) × (経済的残存耐用年数13.0年 / 経済的全耐用年数24.0年)}
 × (1-観察減価20%) = 0.452

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ	土地利用権等価格 (円) ア×イ=ウ
1	6,380,000	0.45 法定地上権	2,870,000

イ 土地利用権等割合：法定地上権 0.45

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ, 1②エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ)イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	6,380,000	-2,870,000		1.00	0.70	2,460,000
2	13,020,000	+2,870,000		1.00	0.70	11,120,000
一括価格（合計）						13,580,000

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：必要なし

オ 競売市場修正：評価の条件記載欄の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

1 地価調査価格 笠間(県)-6

所 在：茨城県笠間市旭町字西原 2 0 4 番 3 1

地 目：宅 地

価 格：21,800円／ m^2

位 置：J R 常磐線「友部」駅の南東方約4.1km

価 格 時 点：令和 6年 7月 1日

地 積：235 m^2

供給処理施設：水道, 下水道

接 面 街 路：北西側6m市道(中間画地)

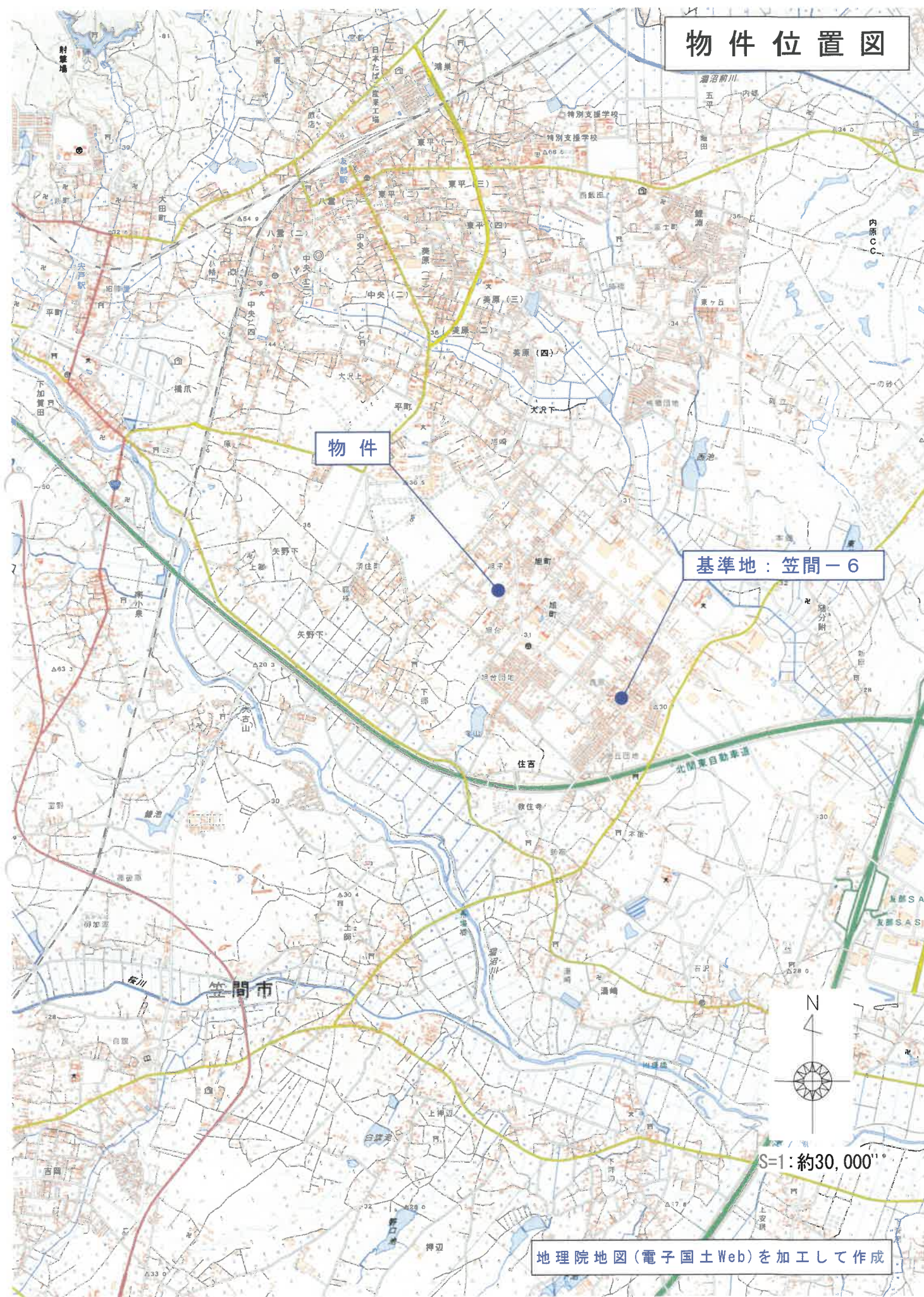
用途指定等：都市計画区域内・非線引地域 用途地域の指定なし
(建蔽率60%、容積率200%)

地域の概要：一般住宅が多い郊外の造成分譲住宅地域

第7 附属資料

1. 物件位置図
2. 周辺見取図
3. 地図(法第14条第1項)写
4. 地積測量図写
5. 建物図面・各階平面図写
6. 土地建物位置関係図
7. 建物間取図(略図)

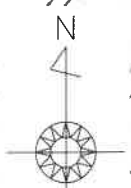
以 上





周辺見取図

複製許諾証
ZENRIN
地図データは、株式会社ゼンリンが提供したデータに基づいて作成されています。この地図の複製、転載、またはその他の目的での使用は、株式会社ゼンリンの事前の書面による許可なくしては行いません。また、この地図の正確性を保証するものではありません。地図の著作権は、株式会社ゼンリンにあります。



S=1:約2,500

B.F.I

レオパ

TRUST hair

アジマール

Cafe風茶

フィルモアK

グリーンハイツ1号

ZENRIN 住宅地図を加工して作成

（株）HCS日立クリーンサービス笠間（営）

モールド(株)桜工場

グレイス旭台

こども園すみれこども園

イーストコート

旭平進学
教室

ホルモン亭

こころ医療センター

P

奥田歯科
医院

物 件

平田銘木
加工所

(有)渡辺運送

セドラスコート

保健施設オリーブ友部館

旭台公民館

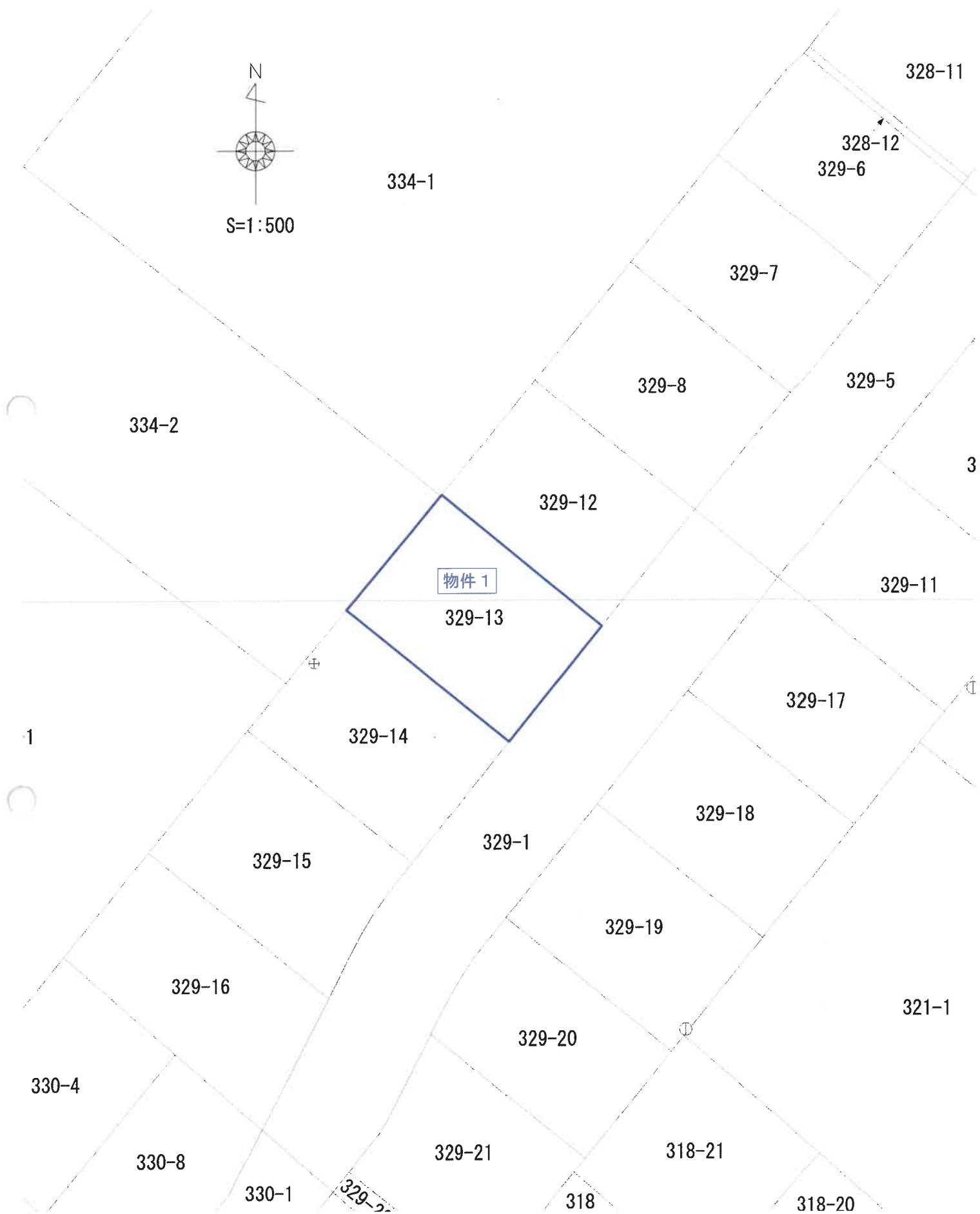
ルーセット笠間

萬函

P

美容室彩

地図(法第14条第1項)写



地積測量図

329-1
-12~-22

地番

土地の所在 茨城県笠間市旭町字旭台

物件 1

地番	④ 329-18				
測点	Xn	Yn	(Xn+1 - Xn-1) Yn		
P453	35990.953	43720.429	94698.449214		
P462	35979.279	43710.988	-1116116.367592		
P466	35966.419	43728.085	-94715.032110		
P465	35977.113	43737.532	1116794.142088		
		倍面積	661.191600		
		地積	330.5958000		m ²

地番	① 329-19				
測点	Xn	Yn	(Xn+1 - Xn-1) Yn		
P462	35979.279	43710.988	95814.485696		
P435	35967.611	43701.543	-1116137.408220		
P449	35963.739	43718.643	-530176.983661		
P7	35956.484	43720.060	510650.300800		
P466	35965.419	43728.085	1040509.782575		
		倍面積	661.177190		
		地積	330.5885950		m ²

地番	② 329-20				
測点	Xn	Yn	(Xn+1 - Xn-1) Yn		
P436	35967.611	43701.543	435485.875955		
P434	35963.704	43698.435	-257995.560240		
P433	35961.707	43697.066	-202935.900910		
P432	35959.069	43695.536	-269426.674976		
P431	35955.541	43693.732	-717057.835852		
P447	35942.558	43709.648	-537978.347584		
P20	35943.233	43710.115	484351.784316		
P449	35953.739	43718.643	1065773.079054		
		倍面積	616.419802		
		地積	308.2099010		m ²

地番	③ 329-21				
測点	Xn	Yn	(Xn+1 - Xn-1) Yn		
P431	35955.541	43693.732	219124.065990		
P430	35947.673	43689.729	-390892.005363		
P429	35945.594	43689.161	-93975.385311		
P428	35945.522	43688.527	-214860.175786		
P427	35941.676	43685.526	-181163.876322		
P426	35941.375	43685.280	-510637.237920		
P445	35929.987	43699.361	56086.280163		
P447	35942.558	43709.648	1116956.344992		
		倍面積	618.010433		
		地積	309.0052165		m ²

地番	④ 329-22				
測点	Xn	Yn	(Xn+1 - Xn-1) Yn		
P426	35941.375	43685.280	408064.200480		
P425	35939.328	43683.613	-610696.909740		
P18	35927.395	43697.257	-408176.077637		
P445	35929.987	43699.361	510917.068780		
		倍面積	108.279883		
		地積	54.1399415		m ²

4250.7741380

作成者

(平成 22 年 1 月 25 日作成)

申請人

縮尺 1/

A3版をA4版に縮小

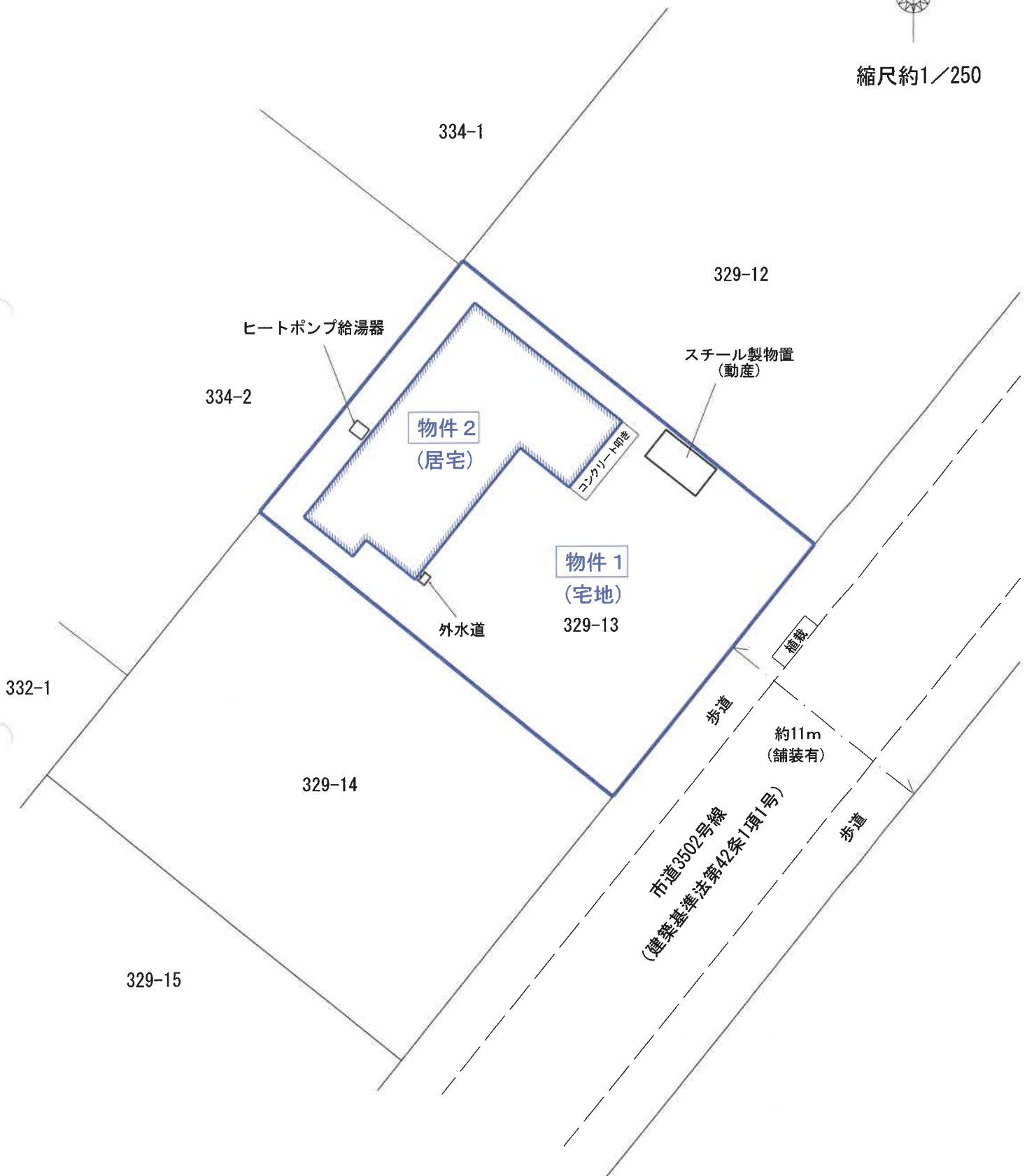
500

土地建物位置関係図

令和6年（ケ）第142号



縮尺約1/250



※この図面は現地概測等により作成したものであり、実測図ではありません。

建物間取図（略図）

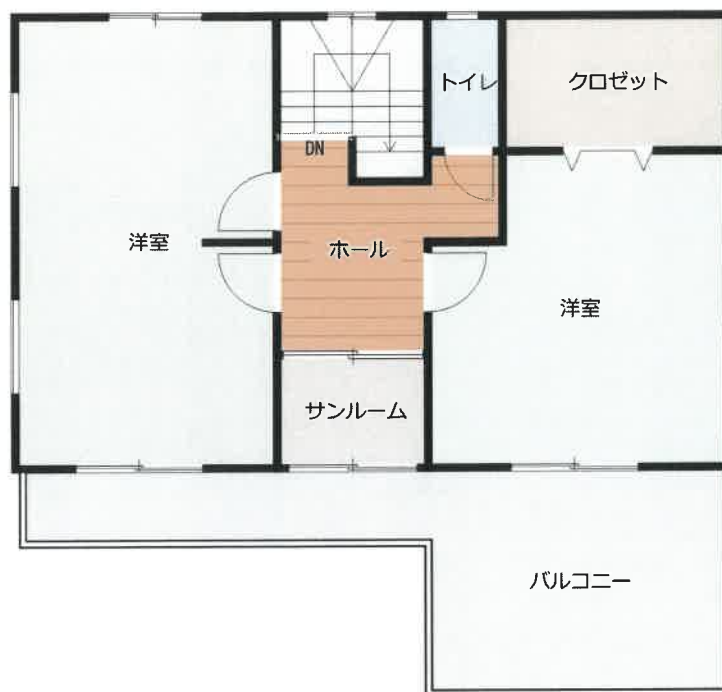
物件 2 : 居宅

令和 6 年（ケ）第 1 4 2 号



縮尺約1/100

1 階 87.00㎡
(登記に同じ)



2 階 57.00㎡
(登記に同じ)

※図面と現況が異なる場合は現況が優先となります。